

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 昭和大学

スポーツ運動科学研究所 教授
歯科病院 顎関節症治療科・スポーツ歯科外来
歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座
顎関節症治療学部門

船登 雅彦 教授

2. 演題 顎関節症に対する

スプリント療法の効果と限界

3. 日時 2019年1月30日(水)

17時00分 ~ 19時00分

4. 場所 7号館(歯学部校舎棟) 2階 第3講義室

5. 内容

周囲筋や顎関節の不調和によって生じる顎関節症は、一般人のみならず身体を鍛え上げたアスリートにも生じうる歯科に関連する疾患と言える。顎関節症の症状を治癒・緩和・軽減する治療方法は種々あるがその一つとして長く行われてきたものの中に、スプリント療法がある。

近年多くの知見が整理されてくるにつれて、スプリント療法の効果と限界が徐々に明らかとなってきたので、症例を供覧しながら示したい。

連絡先 中禮(ちゅうれい) (スポーツ医歯学分野 内線5867)